

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス小野教室		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 25日 ~ 2026年 1月 10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2025年 11月 25日 ~ 2026年 1月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 20日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・「事業所の支援に満足している」 ・「安心感を持って通所をしている」 ・プログラムが固定されないように工夫している	・子どもたちの興味や関心を組み取りながら周囲との関わりを持ち多くの人たちと過ごせるように意識している。身体を楽しく動かしながら自己肯定感を育めるように日々支援を行っている。	・現状に甘んじることなく今後も創意工夫を日々行いながら子ども達の安全や安心を守り過ごせるようにする。
2	・「個々の特性を理解し必要に応じた支援を受けられる」 ・日頃から子どもの状況を伝え合い共通理解が出来ている	・個々の状態（家庭や学校での様子）をスタッフで共通認識を持ち支援に取り組んでいる。 ・日々の子ども達の様子に注意を払う	・今後も様々な変化等を受け止めながら成長を感じ過ごせようとする。
3	・面談や相談を定期的に行い子育てに関する助言や支援が「行われている」と感じてもらう事ができている。	・支援計画に基づきながら個々の成長を喜び合ったりスタッフ同士で確認をしあったり意見が交わせる様にしている。	・今後も引き続き行う。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・家族支援や兄弟姉妹などが参加できるイベントや研修会の開催。	・保護者会の様な機会を発案はしていたが実現できずにいる。	・他事業所の取り組みを参考にしながら実現できるよう検討する。
2	・ホームページ等で活動概要や行事予定などの発信。	・ホームページの更新が出来ずにいる。	・保護者に対しては行事の発信を行っているが外部発信が出来るようにする。
3	・常勤職員とパート職員との情報共有が不十分な所がある。	・必要に応じて研修等を行う。	・定期的なミーティングを行い丁寧な情報共有を行う。